

ごあいさつ

皆さまには、日頃より私ども高知銀行への温かいご支援、お引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、当行に対するご理解をより一層深めていただきたく、平成29年度中間期のミニディスクロージャー誌「第138期 営業の中間ご報告」を作成いたしました。当行をより一層ご理解いただくためのご参考になれば幸いに存じます。

本年度は、中期経営計画「地域の未来を築く こうぎんの挑戦」の最終年度であり、目指す姿として掲げている「ベスト・リージョナル・コラボレーション・バンク」すなわち「地域の発展のために、地域とともに最も汗を流す銀行」を永続的に実現できるよう、基本戦略である「地域密着型金融の深化」「財務基盤の一層の強化」「経営管理態勢の強化」「人材力の最大発揮」につながる諸施策に、役職員が一丸となって取り組んでいるところでございます。

地域経済は、少子高齢化に伴う人口の減少をはじめとした様々な課題を抱えており、また、業界を超えた金融サービスの多様化も進展しつつあるなど、地域金融機関を取り巻く環境はさらに厳しくなることが予想されます。当行は、こうした課題の解決に向けて、“face to face”でお客さまとしっかり向き合い、地域との連携による地方創生の取り組みをさらに活発化させていくことにより、地域経済の持続的な発展に貢献してまいりたい所存でございます。

今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

熱意

高知銀行は、限らない熱意をもって、地域の発展と暮らしの向上に貢献します。

調和

高知銀行は、調和のとれた経営をもって、お客さまの信頼に応えます。

誠実

高知銀行は、創意と誠実をもって、お客さまに奉仕します。



平成29年12月

取締役頭取

森下 勝彦

郷土高知を照らす太陽と、
「熱意」の姿勢を赤に
穏やかにそびえる山々と、
「調和」への願いを緑に
躍る黒潮と、「誠実」の精神を
青にたとえて



高知銀行のシンボルマークは「ビビッドK」。

右上の赤は地域の皆さまを、
右下の緑は地元企業の皆さまを、
そして、それぞれのニーズを受け止める
高知銀行を左の青で表しています。